



2022年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月13日

上場会社名 株式会社AVANTIA
 コード番号 8904 URL <https://avantia-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 沢田 康成
 (氏名) 樋口 昭二
 TEL 052-859-0034

(百万円未満切捨て)

1. 2022年8月期第1四半期の連結業績(2021年9月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年8月期第1四半期	9,160	32.4	256		200		178	
2021年8月期第1四半期	6,919	16.9	171		126		118	

(注) 包括利益 2022年8月期第1四半期 222百万円 (%) 2021年8月期第1四半期 74百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年8月期第1四半期	12.51	
2021年8月期第1四半期	8.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年8月期第1四半期	57,088	25,092	44.0
2021年8月期	53,466	25,585	47.9

(参考) 自己資本 2022年8月期第1四半期 25,092百万円 2021年8月期 25,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年8月期		19.00		19.00	38.00
2022年8月期					
2022年8月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年8月期の連結業績予想(2021年9月1日～2022年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	41.3	140	52.1	220	39.7	105	54.3	7.38
通期	60,000	32.4	2,000	14.9	2,200	13.5	1,500	10.9	105.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)会計基準の改正に伴う会計方針の変更につきましては、添付資料P.7'2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年8月期1Q	14,884,300 株	2021年8月期	14,884,300 株
期末自己株式数	2022年8月期1Q	649,155 株	2021年8月期	649,155 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年8月期1Q	14,235,145 株	2021年8月期1Q	14,205,245 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. (参考) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症により厳しい状況が続くものの、ワクチン接種の進展や感染防止策を講じることで緩やかな回復基調となりました。しかしながら、新たな変異株の出現による感染の再拡大など、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

当不動産業界におきましては、政府による住宅取得支援制度や低金利環境により住宅需要は堅調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大への懸念や土地価格及び建設コストの上昇等に注視が必要な状況が続いております。

このような状況の中、「美しいデザイン」「妥協を許さない品質」「万全のアフターケア」の3つの価値をお客様に提供することをコンセプトとする戸建住宅ブランド「AVANTIA」の強化や、「事業戦略」、「地域戦略」を重点課題として取り組み、新たな地域への進出、「総合不動産サービス企業」の実現に向けた取り組みを積極的に実施するなど、企業価値の向上を実現するため、成長エンジンの構築に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は91億60百万円（前年同期比32.4%増）、営業損失は2億56百万円（前年同期は1億71百万円の営業損失）、経常損失は2億円（前年同期は1億26百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億78百万円（前年同期は1億18百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ36億21百万円増加し570億88百万円となりました。主な要因は、棚卸資産の増加53億70百万円、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産の増加4億10百万円、現金預金の減少15億79百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ41億14百万円増加し319億95百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加35億85百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）の増加15億84百万円、支払手形・工事未払金等の減少2億70百万円、未払法人税等の減少2億76百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億93百万円減少し250億92百万円となりました。主な要因は、配当金の支払2億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1億78百万円の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2021年10月11日に公表しました業績予想に変更はありませんが、新型コロナウイルス感染症再拡大による当社グループへの影響につきましては、今後も注視してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,881,771	11,302,394
受取手形・完成工事未収入金等	1,313,202	-
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	-	1,723,955
販売用不動産	6,008,205	5,926,303
開発事業等支出金	22,974,924	27,316,778
未成工事支出金	2,464,850	3,572,996
材料貯蔵品	17,944	20,121
その他	625,381	454,930
貸倒引当金	△1,597	△372
流動資産合計	46,284,682	50,317,109
固定資産		
有形固定資産	5,092,955	4,756,496
無形固定資産	662,791	639,145
投資その他の資産		
投資有価証券	561,210	464,732
その他	865,315	910,567
投資その他の資産合計	1,426,526	1,375,300
固定資産合計	7,182,273	6,770,942
資産合計	53,466,956	57,088,051
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,194,225	1,924,138
短期借入金	12,530,780	16,115,950
1年内返済予定の長期借入金	1,269,855	1,459,014
未払法人税等	345,932	69,833
未成工事受入金	3,615,221	-
契約負債	-	3,369,477
賞与引当金	129,271	250,264
完成工事補償引当金	30,614	20,529
その他	1,150,455	790,597
流動負債合計	21,266,355	23,999,806
固定負債		
長期借入金	5,897,960	7,293,555
退職給付に係る負債	253,542	259,521
その他	463,910	443,115
固定負債合計	6,615,413	7,996,192
負債合計	27,881,769	31,995,998

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,980,013	2,980,013
利益剰余金	19,403,285	18,954,742
自己株式	△602,061	△602,061
株主資本合計	25,513,910	25,065,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,276	26,686
その他の包括利益累計額合計	71,276	26,686
純資産合計	25,585,186	25,092,052
負債純資産合計	53,466,956	57,088,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)
売上高	6,919,859	9,160,179
売上原価	5,875,938	7,811,128
売上総利益	1,043,920	1,349,051
販売費及び一般管理費	1,215,775	1,605,875
営業損失(△)	△171,854	△256,824
営業外収益		
受取利息	380	196
受取配当金	330	330
受取事務手数料	15,360	17,166
不動産取得税還付金	33,332	32,469
その他	23,829	40,718
営業外収益合計	73,233	90,881
営業外費用		
支払利息	19,374	14,818
その他	8,041	19,897
営業外費用合計	27,416	34,716
経常損失(△)	△126,037	△200,659
特別利益		
固定資産売却益	-	14
資産除去債務戻入益	2,083	-
特別利益合計	2,083	14
特別損失		
固定資産売却損	-	29,966
固定資産除却損	23,784	134
特別損失合計	23,784	30,100
税金等調整前四半期純損失(△)	△147,738	△230,744
法人税等	△29,606	△52,669
四半期純損失(△)	△118,131	△178,075
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△118,131	△178,075

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)
四半期純損失(△)	△118,131	△178,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,467	△44,590
その他の包括利益合計	43,467	△44,590
四半期包括利益	△74,664	△222,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,664	△222,666
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は次の通りです。

工事契約に係る収益認識

従来は請負工事契約に関して、進捗部分について成果の確実性が認められる工事には工事進行基準を、それ以外の工事には工事完成基準を適用しておりました。これを当第1四半期連結会計期間より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、期間がごく短い工事を除き、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識し、期間がごく短い工事については一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識することとしております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)で算出しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形・完成工事未収入金等」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産」に含めて表示しております。また、「流動負債」に表示していた「未成工事受入金」は、「契約負債」として表示しております。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. (参考) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間における生産、受注及び販売の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

①生産実績

	当第1四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	10,443,538	177.4
マンション事業	571,994	138.5
一般請負工事業	1,711,740	144.0
その他の事業	451,952	221.3
合計	13,179,227	171.3

②受注実績

受注高

	当第1四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	9,817,314	114.9
マンション事業	1,460,185	272.5
一般請負工事業	1,858,905	192.4
その他の事業	702,223	178.6
合計	13,838,629	132.5

受注残高

	当第1四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	20,648,899	174.0
マンション事業	1,249,490	313.4
一般請負工事業	3,023,003	195.9
その他の事業	411,502	161.8
合計	25,332,896	180.1

③販売実績

	当第1四半期連結累計期間	
	金額(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅事業	6,971,313	126.2
マンション事業	444,469	139.3
一般請負工事業	1,195,728	154.9
その他の事業	548,668	179.9
合計	9,160,179	132.4